

平成二十年六月六日受領
答弁第四五〇号

内閣衆質一六九第四五〇号

平成二十年六月六日

内閣総理大臣 福田 康 夫

衆議院議長 河 野 洋 平 殿

衆議院議員山井和則君提出「長寿医療制度（後期高齢者医療制度）の創設に伴う保険料額の変化に関する調査」に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員山井和則君提出「長寿医療制度（後期高齢者医療制度）の創設に伴う保険料額の変化に関する調査」に関する質問に対する答弁書

一について

お尋ねの割合については把握していない。また、お尋ねのモデルケースにおいて、国民健康保険から後期高齢者医療へ移行することにより、世帯における保険料の負担額が増加する場合もある。